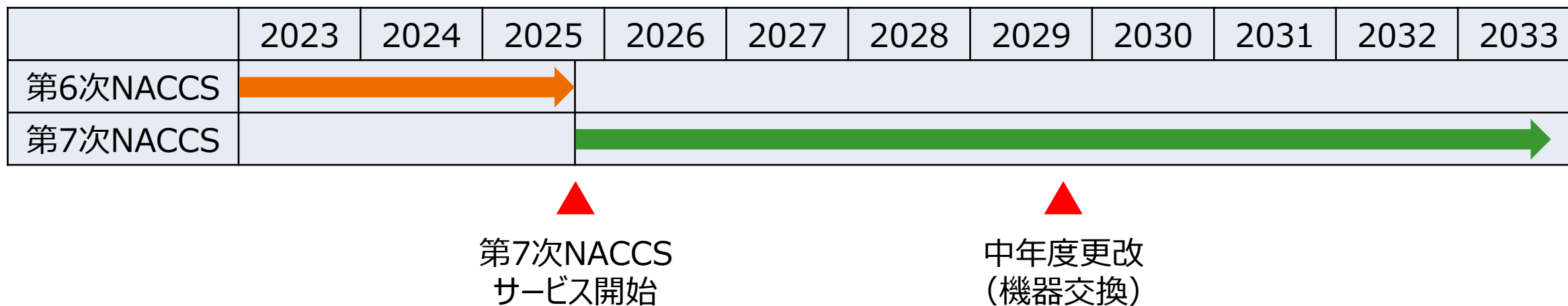


(2) 第7次NACCSのシステムライフ及び移行方針



2023年4月13日
輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

第7次NACCSは2025年10月頃からサービスを開始し、8年間の運用を予定しております。
 長期間の運用となるため、機器の故障によるシステム障害のリスクを軽減させるために運用期間中の機器交換が必要となります。
 そのため、運用期間の中間点（2029年10月頃）に機器の総入れ替えを行う予定としております。



また、サービス開始の予定時間のご案内やシステム更改前後における業務処理においてご留意頂きたい事項などに関する説明会を2025年9月頃に開催予定です。

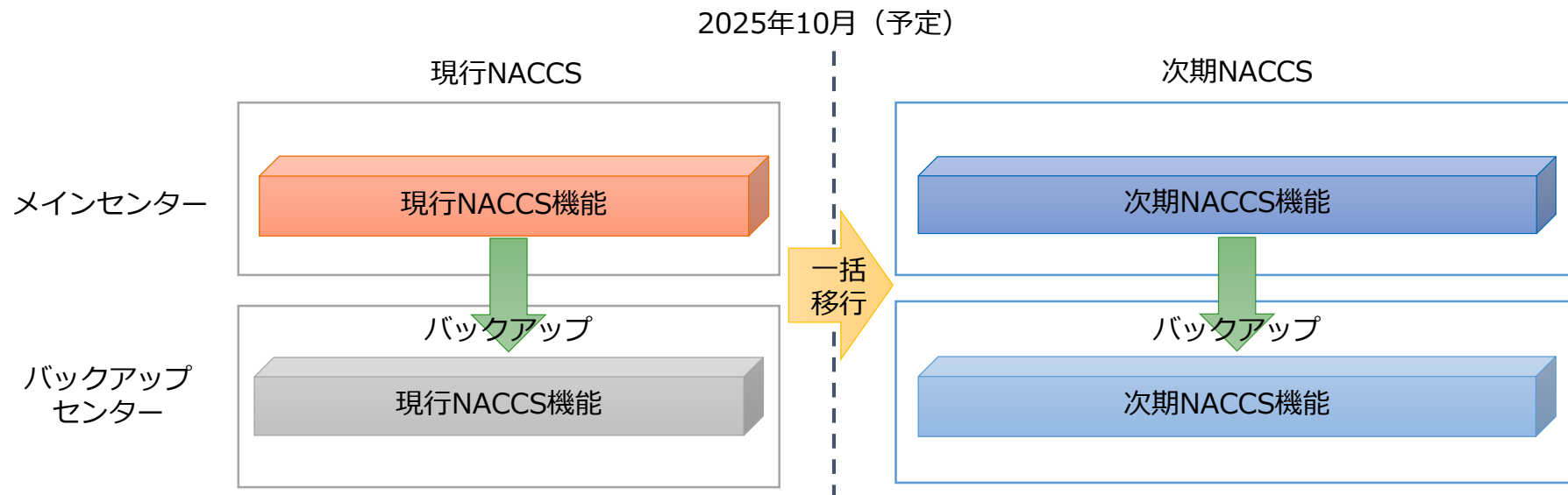
基本方針

第6次NACCSから第7次NACCSへの移行については、お客様への業務影響を考慮しつつ、確実なシステム移行を実現いたします。

【移行方式】

新旧システムの並行稼働を行った場合には、接続先が2つとなることから、新旧2つのシステムの接続先を切り替えたり、データの整合性を考慮しながら業務を行う必要が生じるため、お客様の業務運用が煩雑となります。

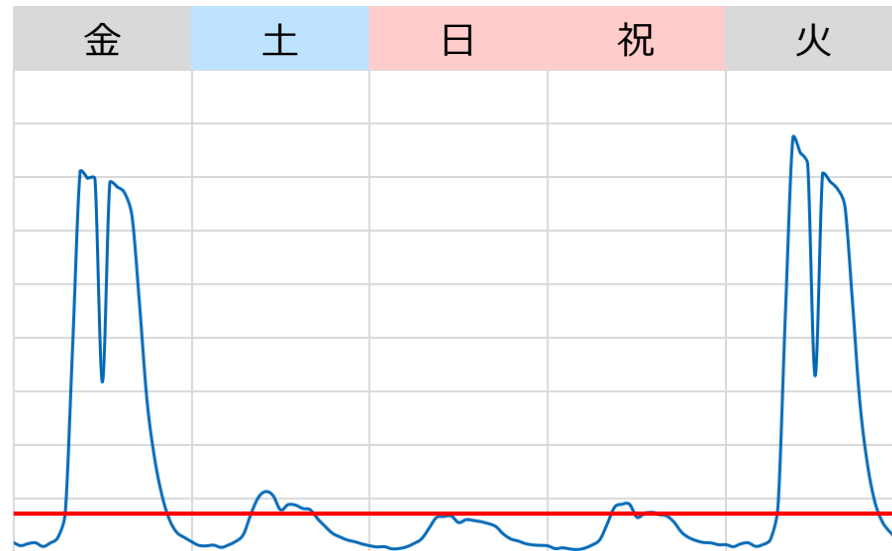
そのため、お客様への負担が最も少ないと考えられる一括移行を目指すことといたします。



【移行時間】

昨今の貨物量の増加に伴うNACCSのトラフィック量の増加を加味した上で、極力短時間でのシステム移行を目指します。システム停止時間を5時間未満※とすることを目標とし、具体的な時間については、今後の検討結果を踏まえて決定いたします。

なお、停止の時間帯につきましては、全業種への影響を配慮し決定いたします。過去の更改においても、仮にトラブルがあった際のリカバリ期間も考慮したうえで、トラフィック量が落ち込む3連休中日の深夜帯で移行を実施しており、今のところ、これまで通りの移行タイミングを考えておりますが、ご意見を踏まえた上で検討を進めてまいります。



（ご参考）2022年10月三連休のトラフィック推移（海空合算）

※ 第6次NACCSのサービス開始時のシステム停止時間は5時間45分であった。